

【表紙】

【提出書類】 四半期報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第1項

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成21年11月13日

【四半期会計期間】 第56期第2四半期(自平成21年7月1日至平成21年9月30日)

【会社名】 株式会社白青舎

【英訳名】 HAKUSEISHA CO., LTD.

【代表者の役職氏名】 取締役社長 筒井 龍次

【本店の所在の場所】 東京都千代田区岩本町一丁目3番9号

【電話番号】 03(5822)1561

【事務連絡者氏名】 取締役 常務執行役員 管理本部長 泉山 茂樹

【最寄りの連絡場所】 東京都千代田区岩本町一丁目3番9号

【電話番号】 03(5822)1561

【事務連絡者氏名】 取締役 常務執行役員 管理本部長 泉山 茂樹

【縦覧に供する場所】 株式会社ジャスダック証券取引所
(東京都中央区日本橋茅場町一丁目5番8号)

第一部 【企業情報】

第1 【企業の概況】

1 【主要な経営指標等の推移】

連結経営指標等

回次	第55期 第2四半期連結 累計期間	第56期 第2四半期連結 累計期間	第55期 第2四半期連結 会計期間	第56期 第2四半期連結 会計期間	第55期
会計期間	自 平成20年 4月1日 至 平成20年 9月30日	自 平成21年 4月1日 至 平成21年 9月30日	自 平成20年 7月1日 至 平成20年 9月30日	自 平成21年 7月1日 至 平成21年 9月30日	自 平成20年 4月1日 至 平成21年 3月31日
売上高 (千円)	4,812,008	5,232,518	2,372,654	2,589,638	9,599,087
経常利益 (千円)	161,823	169,713	73,004	64,887	420,280
四半期(当期)純利益 (千円)	80,764	111,539	40,612	37,290	219,775
純資産額 (千円)			5,391,974	5,522,287	5,347,961
総資産額 (千円)			6,945,004	7,227,520	6,901,086
1株当たり純資産額 (円)			636.41	661.74	638.68
1株当たり四半期 (当期)純利益金額 (円)	9.97	14.00	5.02	4.68	27.30
潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益金額 (円)					
自己資本比率 (%)			74.0	72.9	73.7
営業活動による キャッシュ・フロー (千円)	41,677	118,681			193,596
投資活動による キャッシュ・フロー (千円)	11,401	507,862			202,510
財務活動による キャッシュ・フロー (千円)	77,980	65,614			107,927
現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高 (千円)			1,697,345	1,672,544	2,116,585
従業員数 (名)			645	780	671

(注) 1 売上高には、消費税等は含まれておりません。ただし、一部免税事業者である連結子会社の消費税等が含まれております。

2 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益につきましては、潜在株式がないため、記載しておりません。

3 従業員数は、就業人員数を表示しております。

2 【事業の内容】

当第2四半期連結会計期間において、当社グループ（当社及び当社の関係会社）において営まれている事業の内容に重要な変更はありません。

また、主要な関係会社についても異動はありません。

3 【関係会社の状況】

当第2四半期連結会計期間において、重要な関係会社の異動はありません。

4 【従業員の状況】

(1) 連結会社における状況

平成21年9月30日現在

従業員数(名)	780(2,667)
---------	------------

- (注) 1 従業員数は、当社グループから当社グループ外への出向者を除き、当社グループ外から当社グループへの出向者を含む就業人員であります。
- 2 従業員数欄の(外書)は、臨時従業員の当第2四半期連結会計期間の平均雇用人員であります。
- 3 臨時従業員には、パートタイマー及びアルバイトを含み、派遣社員を除いております。

(2) 提出会社の状況

平成21年9月30日現在

従業員数(名)	534(2,127)
---------	------------

- (注) 1 従業員数は、当社から他社への出向者を除き、他社から当社への出向者を含む就業人員であります。
- 2 従業員数欄の(外書)は、臨時従業員の当第2四半期会計期間の平均雇用人員であります。
- 3 臨時従業員には、パートタイマー及びアルバイトを含み、派遣社員を除いております。

第2 【事業の状況】

1 【生産、受注及び販売の状況】

(1) 生産実績

当第2四半期連結会計期間における生産実績を事業の種類別セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

事業の種類別セグメントの名称	金額(千円)	前年同四半期比(%)
ビルメンテナンス事業	1,746,079	24.6
警備事業	696,616	5.2
その他の事業	146,942	
合計	2,589,638	9.1

- (注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。
2 金額は、販売価格によっております。
3 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。ただし、一部免税事業者である連結子会社の消費税等が含まれております。
4 従来、区分表示しておりました総合アウトソーシング事業は、重要性がないため、第1四半期連結会計期間から「その他の事業」に含めて表示することに変更いたしました。このため「その他の事業」につきましては、前年比較ができないため前年同四半期比は記載しておりません。

(2) 受注実績

当社グループは見込み生産を行っていないため、該当事項はありません。

(3) 販売実績

販売実績は生産実績と同一であるため記載しておりません。

なお、主な相手先別の販売実績及び総販売実績に対する割合は次のとおりであります。

相手先	前第2四半期連結会計期間		当第2四半期連結会計期間	
	販売高(千円)	割合(%)	販売高(千円)	割合(%)
㈱大丸	598,147	25.2	509,956	19.7

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2 【事業等のリスク】

当第2四半期連結会計期間における、本四半期報告書に記載した事業の状況、経理の状況等に関する事項のうち、投資者の判断に重要な影響を及ぼす可能性のある事項の発生、または前事業年度の有価証券報告書に記載した「事業等のリスク」についての重要な変更はありません。

なお、重要事象等は存在しておりません。

3 【経営上の重要な契約等】

当第2四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等は行われておりません。

4 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

以下の記載事項のうち、将来に関する事項につきましては、本四半期報告書提出日現在において、当社グループ(当社及び連結子会社)が判断したものであります。

(1)経営成績の分析

当第2四半期連結会計期間におけるわが国経済は、輸出や生産の増加によって一部に回復基調が見られましたものの、個人消費は雇用・所得環境が一段と厳しさを増す中で依然として低調であり、極めて厳しい状況で推移いたしました。

ビルメンテナンス・警備業界におきましても、消費不況やビル空室率の増加等によって発注者の経費削減要請が継続しており、厳しい経営環境が続いております。

このような経営環境の下で、当社グループは前連結会計年度からスタートした「白青舎グループ中期経営計画（平成20年度～平成22年度）」に基づき積極的な営業活動を展開いたしました。

長引く景気低迷の影響により、発注先から更なる経費削減要請が引き続いており、解約、減額及び仕様変更がありました。前第4四半期連結会計期間から始まった神奈川県の大規模商業施設の清掃・設備業務のほか、本年4月から当社の連結子会社であるハクセイサービス株式会社が、会社分割により承継した上野・銀座・名古屋・静岡ほかの大規模商業施設の清掃業務など、新たに大型物件を受注したことにより、業容の拡大が図られました。

その結果、当第2四半期連結会計期間における売上高は25億8千9百万円（前年同四半期比9.1%増）となりました。

また、利益面ではグループ会社統合の効果を最大限追求し、原価の低減に努めましたが、営業利益は5千1百万円（前年同四半期比17.1%減）、経常利益は6千4百万円（同11.1%減）、四半期純利益は3千7百万円（同8.2%減）となりました。

事業の種類別セグメントの業績を示すと次のとおりであります。なお、「第5 経理の状況 1 四半期連結財務諸表 注記事項（セグメント情報）」に記載のとおり、第1四半期連結会計期間より事業の種類別セグメントの区分を変更しております。このため、「その他の事業」につきましては、前年比較ができないため前年同四半期比は記載しておりません。

ビルメンテナンス事業

当事業では、受注ビルの清掃管理（日常清掃、床面・窓ガラス等の定期清掃、外壁・照明器具等の特別清掃）、衛生管理（空気環境測定、飲料水水質検査、各種貯水槽のメンテナンス、害虫・ねずみ・昆虫の防除、廃棄物処理）、設備管理（各種設備の運転管理・制御、受変電設備・消防設備・ボイラー・冷凍機・空調機・エレベーター等の保守整備及び法定点検）及びその他の業務（ホテルの客室整備、クリーンルーム清掃、ハウスクリーニング、厨房・調理場等のサニテーションシステム）等の請負を主たる事業としております。

大型商業施設の新規受注により、売上高につきましては、17億4千6百万円（前年同四半期比24.6%増）となりましたが、一方で既存物件における解約・減額等があり、営業利益は2千3百万円（同45.8%減）となりました。

警備事業

当事業では、不特定多数の人が利用するデパートやビルにおける常駐警備、契約ビルに設置している警備機器による機械警備のほか、駐車場警備、保安警備・工務警備等の請負を主たる事業としております。

景気低迷による解約・減額及び仕様変更などにより、売上高は6億9千6百万円（前年同四半期比5.2%減）となりましたが、営業利益に関しましては、新規業務の初動経費が発生した前年同四半期と比べ増益となり、2千5百万円（同96.1%増）となりました。

その他の事業

その他の事業として、一般貨物運送、営業倉庫等の物流業務、ビルメンテナンス関連商品の販売等やアウトソーシング業務を行っております。

アウトソーシング業務における解約・仕様変更等により、売上高は1億4千6百万円、営業利益は8百万円となりました。

(2)財政状態の分析

流動資産

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は、前連結会計年度末に比べ1億8千5百万円減少して、42億3千2百万円となりました。これは主として、売掛金が5千8百万円、前払費用が5千1百万円増加した一方で、現金及び預金が2億8千4百万円減少したことによるものであります。

固定資産

当第2四半期連結会計期間末における固定資産は、前連結会計年度末に比べ5億1千1百万円増加して、29億9千4百万円となりました。これは主として、投資有価証券が4億1千5百万円、のれんが7千万円増加したことによるものであります。

流動負債

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は、前連結会計年度末に比べ1億1千4百万円増加して10億1千3百万円となりました。これは主として、賞与引当金が4千8百万円、未払消費税等が2千9百万円増加したことによるものであります。

固定負債

当第2四半期連結会計期間末における固定負債は、前連結会計年度末に比べ3千7百万円増加して、6億9千1百万円となりました。これは主として、退職給付引当金が2千4百万円増加したことによるものであります。

純資産

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べ1億7千4百万円増加して、55億2千2百万円となりました。これは主として、その他有価証券評価差額金が1億3千7百万円増加したことによるものであります。

(3)キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、16億7千2百万円で、第1四半期連結会計期間末に比べ、1千4百万円増加いたしました。

当第2四半期連結会計期間における各キャッシュフローの状況とそれらの要因は以下のとおりです。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結会計期間における営業活動による資金の減少は6千6百万円となり、前年同四半期と比べ2千9百万円減少しました。主な内訳は、賞与引当金2千4百万円による増加と、売上債権の増加5千9百万円による減少であります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結会計期間における投資活動による資金の増加は8千1百万円となり、前年同四半期と比べ9千7百万円増加しました。主な内訳は、定期預金の預入・払戻の差額（純額）9千万円による増加であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結会計期間における財務活動による資金の増加または減少はなく、前年同四半期と比べ1千万円増加しました。これは前年同四半期に自己株式の取得による支出9百万円による減少等がありましたが、当第2四半期連結会計期間においては財務活動によるキャッシュ・フローにおいて記載すべき取引がなかったことによる差額であります。

(4)事業上及び財務上の対処すべき課題

当第2四半期連結会計期間において、当連結会社の事業上及び財務上の対処すべき課題に重要な変更及び新たに生じた課題はありません。

第3 【設備の状況】

(1) 主要な設備の状況

当第2四半期連結会計期間において、主要な設備に重要な異動はありません。

(2) 設備の新設、除却等の計画

当第2四半期連結会計期間において、第1四半期連結会計期間末に計画中であった重要な設備の新設、除却等について、重要な変更並びに重要な設備計画の完了はありません。

また、当第2四半期連結会計期間において、新たに確定した重要な設備の新設、除却等はありません。

第4 【提出会社の状況】

1 【株式等の状況】

(1) 【株式の総数等】

【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	20,000,000
計	20,000,000

【発行済株式】

種類	第2四半期会計期間 末現在発行数 (株)(平成21年9月 30日)	提出日現在 発行数(株) (平成21年11月13日)	上場金融商品取引所 名又は登録認可金融 商品取引業協会名	内容
普通株式	9,000,000	9,000,000	ジャスダック証券取引所	単元株式数は1,000株で あります。
計	9,000,000	9,000,000		

(2) 【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

(3) 【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

(4) 【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式 総数増減数 (株)	発行済株式 総数残高 (株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金 増減額 (千円)	資本準備金 残高 (千円)
平成21年9月30日		9,000,000		450,000		385,637

(5) 【大株主の状況】

平成21年9月30日現在

氏名又は名称	住所	所有株式数 (千株)	発行済株式総数に対する 所有株式数の割合(%)
株式会社大丸	大阪市中央区心斎橋筋1丁目7-1	2,046	22.73
株式会社白青舎	東京都千代田区岩本町1丁目3-9	1,034	11.49
柏木成章	横浜市青葉区	511	5.68
筒井節子	川崎市麻生区	418	4.64
株式会社三井住友銀行	東京都千代田区有楽町1丁目1-2	389	4.32
竹山律子	川崎市麻生区	360	4.00
中央資料株式会社	東京都千代田区岩本町1丁目3-9	284	3.16
住友生命保険相互会社 (常任代理人 日本トラスティ・ サービス信託銀行株式会社)	大阪市中央区城見1-4-35 (東京都中央区晴海1丁目8-11)	210	2.33
白青舎従業員持株会	東京都千代田区岩本町1丁目3-9	157	1.74
東京海上日動火災保険株式会社	東京都千代田区丸の内1丁目2番1号	130	1.44
計		5,543	61.58

(注) 環境整備株式会社及びその共同保有者である松本典文氏から、平成21年10月30日付で関東財務局長に提出された大量保有報告書により、平成20年10月7日現在で以下の株式を所有している旨の報告を受けておりますが、当社として当第2四半期連結会計期間末現在の実質所有状況の確認ができませんので、上記大株主の状況には含めておりません。

なお、大量保有報告書の内容は以下のとおりであります。

氏名又は名称	住所	所有株式数 (千株)	発行済株式総数に対する 所有株式数の割合(%)
環境整備株式会社	栃木県宇都宮市岩曾町1333	450	5.00
松本典文	栃木県宇都宮市	10	0.11
計		460	5.11

(6) 【議決権の状況】

【発行済株式】

平成21年9月30日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式			
議決権制限株式(自己株式等)			
議決権制限株式(その他)			
完全議決権株式(自己株式等)	(自己保有株式) 普通株式 1,034,000		権利内容に何ら限定のない当社における標準となる株式
完全議決権株式(その他)	普通株式 7,922,000	7,922	同上
単元未満株式	普通株式 44,000		同上
発行済株式総数	9,000,000		
総株主の議決権		7,922	

(注) 1 「完全議決権株式(その他)」欄の普通株式には、証券保管振替機構名義の株式が1,000株(議決権1個)含まれております。

2 「単元未満株式」欄の普通株式には、当社所有の自己株式925株が含まれております。

【自己株式等】

平成21年9月30日現在

所有者の氏名 又は名称	所有者の住所	自己名義 所有株式数 (株)	他人名義 所有株式数 (株)	所有株式数 の合計 (株)	発行済株式総数 に対する所有 株式数の割合(%)
(自己保有株式) 株式会社白青舎	東京都千代田区岩本町 1丁目3-9	1,034,000		1,034,000	11.49
計		1,034,000		1,034,000	11.49

2 【株価の推移】

【当該四半期累計期間における月別最高・最低株価】

月別	平成21年 4月	5月	6月	7月	8月	9月
最高(円)	240	255	279	285	295	281
最低(円)	230	242	250	250	255	261

(注) 株価は、ジャスダック証券取引所におけるものであります。

3 【役員の状態】

前事業年度の有価証券報告書提出日後、本四半期報告書提出日までの役員の異動はありません。

第5 【経理の状況】

1 四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」(平成19年内閣府令第64号。以下「四半期連結財務諸表規則」という。)に基づいて作成しております。

なお、前第2四半期連結会計期間(平成20年7月1日から平成20年9月30日まで)及び前第2四半期連結累計期間(平成20年4月1日から平成20年9月30日まで)は、改正前の四半期連結財務諸表規則に基づき、当第2四半期連結会計期間(平成21年7月1日から平成21年9月30日まで)及び当第2四半期連結累計期間(平成21年4月1日から平成21年9月30日まで)は、改正後の四半期連結財務諸表規則に基づいて作成しております。

2 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、前第2四半期連結会計期間(平成20年7月1日から平成20年9月30日まで)及び前第2四半期連結累計期間(平成20年4月1日から平成20年9月30日まで)に係る四半期連結財務諸表については、公認会計士今西浩之氏、公認会計士熊谷康史氏により四半期レビューを受け、当第2四半期連結会計期間(平成21年7月1日から平成21年9月30日まで)及び当第2四半期連結累計期間(平成21年4月1日から平成21年9月30日まで)に係る四半期連結財務諸表については、公認会計士小林英氏、公認会計士安彦潤也氏により四半期レビューを受けております。

なお、当社の公認会計士は次のとおり交代しております。

第55期連結会計年度 公認会計士 今西 浩之 氏 公認会計士 熊谷 康史 氏

第56期第2四半期連結会計期間及び第2四半期連結累計期間

公認会計士 小林 英 氏 公認会計士 安彦 潤也 氏

1【四半期連結財務諸表】

(1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,917,452	3,201,457
受取手形及び売掛金	909,397	853,988
有価証券	133,316	157,809
商品及び製品	14,567	13,732
原材料及び貯蔵品	24,102	20,520
その他	236,099	172,222
貸倒引当金	2,364	1,932
流動資産合計	4,232,570	4,417,798
固定資産		
有形固定資産	1,249,589	1,244,535
無形固定資産		
のれん	70,875	-
その他	30,861	26,523
無形固定資産合計	101,736	26,523
投資その他の資産		
投資有価証券	962,443	546,537
その他	689,478	674,228
貸倒引当金	8,297	8,537
投資その他の資産合計	1,643,624	1,212,228
固定資産合計	2,994,950	2,483,287
資産合計	7,227,520	6,901,086
負債の部		
流動負債		
買掛金	237,812	235,339
短期借入金	50,000	50,000
未払法人税等	101,933	83,147
賞与引当金	197,364	149,254
その他	426,813	381,982
流動負債合計	1,013,922	899,723
固定負債		
退職給付引当金	556,058	531,928
負ののれん	35,375	29,350
その他	99,876	92,121
固定負債合計	691,311	653,400
負債合計	1,705,233	1,553,124

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	450,000	450,000
資本剰余金	385,637	385,637
利益剰余金	4,540,045	4,493,993
自己株式	301,388	301,055
株主資本合計	5,074,294	5,028,574
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	196,506	59,425
評価・換算差額等合計	196,506	59,425
少数株主持分	251,485	259,960
純資産合計	5,522,287	5,347,961
負債純資産合計	7,227,520	6,901,086

(2)【四半期連結損益計算書】
【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
売上高	4,812,008	5,232,518
売上原価	4,220,026	4,644,204
売上総利益	591,981	588,314
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	131,688	107,848
賞与引当金繰入額	17,461	19,050
のれん償却額	-	7,875
その他	305,115	309,443
販売費及び一般管理費合計	454,264	444,217
営業利益	137,716	144,097
営業外収益		
受取利息	6,072	6,148
受取配当金	9,287	7,166
負ののれん償却額	2,608	4,055
雑収入	7,201	9,229
営業外収益合計	25,169	26,598
営業外費用		
支払利息	470	791
雑損失	593	191
営業外費用合計	1,063	982
経常利益	161,823	169,713
特別利益		
投資有価証券売却益	118	-
固定資産売却益	704	704
退職給付引当金戻入額	-	19,572
特別利益合計	823	20,276
特別損失		
固定資産廃棄損	371	309
固定資産評価損	-	920
投資有価証券評価損	-	10,798
早期割増退職金	6,007	-
合併関連費用	8,540	-
特別損失合計	14,918	12,028
税金等調整前四半期純利益	147,727	177,961
法人税等	62,853	63,266
少数株主利益	4,110	3,155
四半期純利益	80,764	111,539

【第2四半期連結会計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結会計期間 (自平成20年7月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自平成21年7月1日 至平成21年9月30日)
売上高	2,372,654	2,589,638
売上原価	2,097,375	2,323,397
売上総利益	275,279	266,241
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	60,978	53,728
賞与引当金繰入額	8,721	9,528
のれん償却額	-	3,937
その他	143,469	147,555
販売費及び一般管理費合計	213,169	214,749
営業利益	62,109	51,491
営業外収益		
受取利息	3,773	3,791
受取配当金	3,861	3,492
負ののれん償却額	1,304	2,279
雑収入	2,373	4,296
営業外収益合計	11,312	13,860
営業外費用		
支払利息	236	414
雑損失	182	50
営業外費用合計	418	465
経常利益	73,004	64,887
特別利益		
固定資産売却益	-	704
特別利益合計	-	704
特別損失		
固定資産廃棄損	371	67
投資有価証券評価損	-	10,798
早期割増退職金	6,007	-
特別損失合計	6,378	10,866
税金等調整前四半期純利益	66,625	54,725
法人税等	25,683	16,118
少数株主利益	328	1,316
四半期純利益	40,612	37,290

(3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	147,727	177,961
減価償却費	36,481	34,249
のれん償却額	-	7,875
負ののれん償却額	2,608	4,055
貸倒引当金の増減額(は減少)	1,568	191
賞与引当金の増減額(は減少)	3,304	27,850
退職給付引当金戻入額	-	19,572
退職給付引当金の増減額(は減少)	18,690	11,732
役員退職慰労引当金の増減額(は減少)	18,770	-
長期未払金の増減額(は減少)	16,960	-
受取利息及び受取配当金	14,652	13,314
支払利息	470	791
投資有価証券評価損益(は益)	-	10,798
投資有価証券売却損益(は益)	118	-
固定資産評価損	-	920
固定資産廃棄損	371	309
固定資産売却損益(は益)	704	704
売上債権の増減額(は増加)	21,421	55,408
たな卸資産の増減額(は増加)	3,397	4,415
前払費用の増減額(は増加)	32,228	39,845
仕入債務の増減額(は減少)	15,124	2,472
未払費用の増減額(は減少)	80,069	16,984
未払消費税等の増減額(は減少)	3,433	29,828
その他	31,745	5,913
小計	46,857	155,273
利息及び配当金の受取額	16,024	11,369
利息の支払額	470	791
法人税等の支払額	104,090	47,170
営業活動によるキャッシュ・フロー	41,677	118,681

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	73,041	933,078
定期預金の払戻による収入	93,005	673,041
有価証券の取得による支出	29,315	-
有価証券の売却による収入	28,617	24,492
投資有価証券の取得による支出	10,130	205,383
投資有価証券の売却による収入	348	-
有形固定資産の取得による支出	15,027	29,969
有形固定資産の売却による収入	945	1,448
長期貸付けによる支出	2,834	1,000
長期貸付金の回収による収入	3,926	2,249
事業譲受による支出	-	2 24,961
その他	7,895	14,701
投資活動によるキャッシュ・フロー	11,401	507,862
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	9,811	332
配当金の支払額	64,879	63,731
少数株主からの株式買取りによる支出	2,000	500
少数株主への配当金の支払額	1,290	1,050
財務活動によるキャッシュ・フロー	77,980	65,614
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	131,060	454,794
現金及び現金同等物の期首残高	1,828,405	2,116,585
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額(は減少)	-	10,753
現金及び現金同等物の四半期末残高	1 1,697,345	1 1,672,544

【継続企業の前提に関する事項】

当第2四半期連結会計期間(自平成21年7月1日至平成21年9月30日)

該当事項はありません。

【四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更】

当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
1. 連結の範囲の変更 第1四半期連結会計期間より、重要性が増したハクセイサービス株式会社を連結の範囲に含めております。

【簡便な会計処理】

当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
1. 固定資産の減価償却の算定方法 定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。
2. 繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法 繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるので、前連結会計年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

【四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理】

当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
1. 税金費用の計算 当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。 なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

【追加情報】

当第2四半期連結会計期間(自平成21年7月1日至平成21年9月30日)

該当事項はありません。

【注記事項】

(四半期連結貸借対照表関係)

当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末 (平成21年3月31日)
有形固定資産の減価償却累計額 935,808千円	有形固定資産の減価償却累計額 917,735千円

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

前第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)																																								
<p>1 現金及び現金同等物の当第2四半期連結累計期間 末残高と当第2四半期連結貸借対照表に掲記されて いる科目の金額との関係(平成20年9月30日現在)</p> <table> <tr> <td>現金及び預金</td> <td>2,578,211千円</td> </tr> <tr> <td>有価証券</td> <td>57,105 "</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>2,635,317千円</td> </tr> <tr> <td>預入期間が3か月超の定期預金</td> <td>880,866 "</td> </tr> <tr> <td>MMF及びCP以外の有価証券</td> <td>57,105 "</td> </tr> <tr> <td>現金及び現金同等物</td> <td>1,697,345千円</td> </tr> </table>	現金及び預金	2,578,211千円	有価証券	57,105 "	計	2,635,317千円	預入期間が3か月超の定期預金	880,866 "	MMF及びCP以外の有価証券	57,105 "	現金及び現金同等物	1,697,345千円	<p>1 現金及び現金同等物の当第2四半期連結累計期間 末残高と当第2四半期連結貸借対照表に掲記されて いる科目の金額との関係(平成21年9月30日現在)</p> <table> <tr> <td>現金及び預金</td> <td>2,917,452千円</td> </tr> <tr> <td>有価証券</td> <td>133,316 "</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>3,050,769千円</td> </tr> <tr> <td>預入期間が3か月超の定期預金</td> <td>1,244,908 "</td> </tr> <tr> <td>MMF及びCP以外の有価証券</td> <td>133,316 "</td> </tr> <tr> <td>現金及び現金同等物</td> <td>1,672,544千円</td> </tr> </table> <p>2 会社分割(吸収分割)により増加した資産及び負債の 主な内訳</p> <p>当社の連結子会社であるハクセイサービス株式 会社において松坂サービス株式会社からの会社分割 (吸収分割)により増加した資産及び負債の内訳は次 のとおりであります。</p> <table> <tr> <td>流動資産</td> <td>11,505千円</td> </tr> <tr> <td>固定資産</td> <td>10,400 "</td> </tr> <tr> <td>のれん</td> <td>78,750 "</td> </tr> <tr> <td>資産合計</td> <td>100,655千円</td> </tr> <tr> <td>流動負債</td> <td>20,259 "</td> </tr> <tr> <td>固定負債</td> <td>55,435 "</td> </tr> <tr> <td>負債合計</td> <td>75,694千円</td> </tr> <tr> <td>事業譲受による支出</td> <td>24,961千円</td> </tr> </table>	現金及び預金	2,917,452千円	有価証券	133,316 "	計	3,050,769千円	預入期間が3か月超の定期預金	1,244,908 "	MMF及びCP以外の有価証券	133,316 "	現金及び現金同等物	1,672,544千円	流動資産	11,505千円	固定資産	10,400 "	のれん	78,750 "	資産合計	100,655千円	流動負債	20,259 "	固定負債	55,435 "	負債合計	75,694千円	事業譲受による支出	24,961千円
現金及び預金	2,578,211千円																																								
有価証券	57,105 "																																								
計	2,635,317千円																																								
預入期間が3か月超の定期預金	880,866 "																																								
MMF及びCP以外の有価証券	57,105 "																																								
現金及び現金同等物	1,697,345千円																																								
現金及び預金	2,917,452千円																																								
有価証券	133,316 "																																								
計	3,050,769千円																																								
預入期間が3か月超の定期預金	1,244,908 "																																								
MMF及びCP以外の有価証券	133,316 "																																								
現金及び現金同等物	1,672,544千円																																								
流動資産	11,505千円																																								
固定資産	10,400 "																																								
のれん	78,750 "																																								
資産合計	100,655千円																																								
流動負債	20,259 "																																								
固定負債	55,435 "																																								
負債合計	75,694千円																																								
事業譲受による支出	24,961千円																																								

(株主資本等関係)

当第2四半期連結会計期間末(平成21年9月30日)及び当第2四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日
至 平成21年9月30日)

1 発行済株式に関する事項

株式の種類	当第2四半期 連結会計期間末
普通株式(株)	9,000,000

2 自己株式に関する事項

株式の種類	当第2四半期 連結会計期間末
普通株式(株)	1,034,925

3 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

決議	株式の種類	配当の原資	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
平成21年6月25日 定時株主総会	普通株式	利益剰余金	63,731	8.00	平成21年3月31日	平成21年6月26日

(2) 基準日が当連結会計年度の開始の日から当四半期連結会計期間末までに属する配当のうち、配当の効
力発生日が当四半期連結会計期間の末日後となるもの
該事項はありません。

4 株主資本の著しい変動に関する事項

株主資本の金額は、前連結会計年度末日と比較して著しい変動がありません。

(セグメント情報)

【事業の種類別セグメント情報】

前第2四半期連結会計期間(自 平成20年7月1日 至 平成20年9月30日)

	ビルメンテ ナンス事業 (千円)	警備事業 (千円)	総合アウト ソーシング 事業 (千円)	その他 の事業 (千円)	計 (千円)	消去又は 全社 (千円)	連結 (千円)
売上高							
(1) 外部顧客に 対する売上高	1,387,610	734,940	110,942	139,161	2,372,654		2,372,654
(2) セグメント間 の内部売上高 又は振替高	13,925			674	14,600	(14,600)	
計	1,401,536	734,940	110,942	139,836	2,387,255	(14,600)	2,372,654
営業利益	44,285	12,955	5,659	16,819	79,719	(17,609)	62,109

(注) 1 事業の区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2 各事業の主な内訳

- (1) ビルメンテナンス事業.....清掃請負・不動産の管理保全
- (2) 警備事業.....警備
- (3) 総合アウトソーシング事業...出納・事務系営業支援・作業系営業支援
- (4) その他の事業.....運送・保管等

当第2四半期連結会計期間(自 平成21年7月1日 至 平成21年9月30日)

	ビルメンテ ナンス事業 (千円)	警備事業 (千円)	その他 の事業 (千円)	計 (千円)	消去又は 全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	1,746,079	696,616	146,942	2,589,638		2,589,638
(2) セグメント間 の内部売上高 又は振替高						
計	1,746,079	696,616	146,942	2,589,638		2,589,638
営業利益	23,981	25,411	8,567	57,960	(6,469)	51,491

(注) 1 事業の区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2 各事業の主な内訳

- (1) ビルメンテナンス事業.....清掃請負・不動産の管理保全
- (2) 警備事業.....警備
- (3) その他の事業.....運送・保管等

3 事業区分の変更

従来、区分表示しておりました総合アウトソーシング事業は、重要性がないため、第1四半期連結累計期間から「その他の事業」に含めて表示することに変更いたしました。

変更後の区分によった場合の事業の種類別セグメント情報は以下のとおりであります。

前第2四半期連結会計期間(自 平成20年7月1日 至 平成20年9月30日)

	ビルメンテ ナンス事業 (千円)	警備事業 (千円)	その他 の事業 (千円)	計 (千円)	消去又は 全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	1,387,610	734,940	250,103	2,372,654		2,372,654
(2) セグメント間 の内部売上高 又は振替高	13,925		674	14,600	(14,600)	
計	1,401,536	734,940	250,778	2,387,255	(14,600)	2,372,654
営業利益	44,285	12,955	22,478	79,719	(17,609)	62,109

前第2四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)

	ビルメンテ ナンス事業 (千円)	警備事業 (千円)	総合アウト ソーシング 事業 (千円)	その他 の事業 (千円)	計 (千円)	消去又は 全社 (千円)	連結 (千円)
売上高							
(1) 外部顧客に 対する売上高	2,815,476	1,474,044	248,026	274,461	4,812,008		4,812,008
(2) セグメント間 の内部売上高 又は振替高	27,993			1,282	29,276	(29,276)	
計	2,843,470	1,474,044	248,026	275,744	4,841,284	(29,276)	4,812,008
営業利益	193,622	102,204	17,813	27,658	341,298	(203,581)	137,716

(注) 1 事業の区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2 各事業の主な内訳

- (1) ビルメンテナンス事業.....清掃請負・不動産の管理保全
- (2) 警備事業.....警備
- (3) 総合アウトソーシング事業...出納・事務系営業支援・作業系営業支援
- (4) その他の事業.....運送・保管等

当第2四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)

	ビルメンテ ナンス事業 (千円)	警備事業 (千円)	その他 の事業 (千円)	計 (千円)	消去又は 全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	3,527,429	1,405,034	300,055	5,232,518		5,232,518
(2) セグメント間 の内部売上高 又は振替高						
計	3,527,429	1,405,034	300,055	5,232,518		5,232,518
営業利益	194,095	124,239	13,844	332,179	(188,082)	144,097

(注) 1 事業の区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2 各事業の主な内訳

- (1) ビルメンテナンス事業.....清掃請負・不動産の管理保全
- (2) 警備事業.....警備
- (3) その他の事業.....運送・保管等

3 事業区分の変更

従来、区分表示しておりました総合アウトソーシング事業は、重要性がないため、第1四半期連結累計期間から「その他の事業」に含めて表示することに変更いたしました。

変更後の区分によった場合の事業の種類別セグメント情報は以下のとおりであります。

前第2四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)

	ビルメンテ ナンス事業 (千円)	警備事業 (千円)	その他 の事業 (千円)	計 (千円)	消去又は 全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	2,815,476	1,474,044	522,487	4,812,008		4,812,008
(2) セグメント間 の内部売上高 又は振替高	27,993		1,282	29,276	(29,276)	
計	2,843,470	1,474,044	523,770	4,841,284	(29,276)	4,812,008
営業利益	193,622	102,204	45,471	341,298	(203,581)	137,716

【所在地別セグメント情報】

前第2四半期連結会計期間(自平成20年7月1日至平成20年9月30日)及び当第2四半期連結会計期間(自平成21年7月1日至平成21年9月30日)並びに前第2四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年9月30日)及び当第2四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年9月30日)

在外連結子会社及び重要な在外支店がないため、該当事項はありません。

【海外売上高】

前第2四半期連結会計期間(自平成20年7月1日至平成20年9月30日)及び当第2四半期連結会計期間(自平成21年7月1日至平成21年9月30日)並びに前第2四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年9月30日)及び当第2四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年9月30日)

海外売上高がないため、該当事項はありません。

(有価証券関係)

有価証券の四半期連結貸借対照表計上額その他の金額は、前連結会計年度の末日と比較して著しい変動がありません。

(デリバティブ取引関係)

当社グループは、デリバティブ取引をまったく利用していないため、該当事項はありません。

(ストック・オプション等関係)

該当事項はありません。

(企業結合等関係)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

1 1株当たり純資産額

当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末 (平成21年3月31日)
661.74円	638.68円

(注) 1株当たり純資産額の算定上の基礎

項目	当第2四半期 連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末 (平成21年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	5,522,287	5,347,961
普通株式に係る純資産額(千円)	5,270,801	5,088,000
差額の主な内訳(千円) 少数株主持分	251,485	259,960
普通株式の発行済株式数(株)	9,000,000	9,000,000
普通株式の自己株式数(株)	1,034,925	1,033,585
1株当たり純資産額の算定に用いられた普通株式 の数(株)	7,965,075	7,966,415

2 1株当たり四半期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額

第2四半期連結累計期間

前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	
1株当たり四半期純利益金額	9.97円	1株当たり四半期純利益金額	14.00円
潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額	円	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額	円

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

2 1株当たり四半期純利益金額の算定上の基礎

項目	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
	四半期連結損益計算書上の四半期純利益(千円)	80,764
普通株式に係る四半期純利益(千円)	80,764	111,539
普通株主に帰属しない金額(千円)		
普通株式の期中平均株式数(株)	8,101,118	7,965,506

第2 四半期連結会計期間

前第2 四半期連結会計期間 (自 平成20年7月1日 至 平成20年9月30日)		当第2 四半期連結会計期間 (自 平成21年7月1日 至 平成21年9月30日)	
1株当たり四半期純利益金額	5.02円	1株当たり四半期純利益金額	4.68円
潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額	円	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額	円

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

2 1株当たり四半期純利益金額の算定上の基礎

項目	前第2 四半期連結会計期間 (自 平成20年7月1日 至 平成20年9月30日)	当第2 四半期連結会計期間 (自 平成21年7月1日 至 平成21年9月30日)
四半期連結損益計算書上の四半期純利益(千円)	40,612	37,290
普通株式に係る四半期純利益(千円)	40,612	37,290
普通株主に帰属しない金額(千円)		
普通株式の期中平均株式数(株)	8,094,475	7,965,075

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2【その他】

該当事項はありません。

第二部 【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成20年11月12日

株式会社 白 青 舎
取締役会 御中

公認会計士今西浩之事務所

公認会計士 今 西 浩 之 印

熊谷康史公認会計士事務所

公認会計士 熊 谷 康 史 印

私たちは、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社白青舎の平成20年4月1日から平成21年3月31日までの連結会計年度の第2四半期連結会計期間(平成20年7月1日から平成20年9月30日まで)及び第2四半期連結累計期間(平成20年4月1日から平成20年9月30日まで)に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書及び四半期連結キャッシュ・フロー計算書について四半期レビューを行った。この四半期連結財務諸表の作成責任は経営者であり、私たちの責任は独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。

私たちは、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。四半期レビューは、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続により行われており、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べ限定された手続により行われた。

私たちが実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社白青舎及び連結子会社の平成20年9月30日現在の財政状態、同日をもって終了する第2四半期連結会計期間及び第2四半期連結累計期間の経営成績並びに第2四半期連結累計期間のキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

会社と私たちとの間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

-
- (注) 1 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。
2 四半期連結財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成21年11月13日

株式会社 白 青 舎
取締役会 御中

小林英公認会計士事務所

公認会計士 小 林 英 印

安彦潤也公認会計士事務所

公認会計士 安 彦 潤 也 印

私たちは、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社白青舎の平成21年4月1日から平成22年3月31日までの連結会計年度の第2四半期連結会計期間(平成21年7月1日から平成21年9月30日まで)及び第2四半期連結累計期間(平成21年4月1日から平成21年9月30日まで)に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書及び四半期連結キャッシュ・フロー計算書について四半期レビューを行った。この四半期連結財務諸表の作成責任は経営者であり、私たちの責任は独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。

私たちは、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。四半期レビューは、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続により行われており、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べ限定された手続により行われた。

私たちが実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社白青舎及び連結子会社の平成21年9月30日現在の財政状態、同日をもって終了する第2四半期連結会計期間及び第2四半期連結累計期間の経営成績並びに第2四半期連結累計期間のキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

会社と私たちとの間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

-
- (注) 1 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。
2 四半期連結財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。